

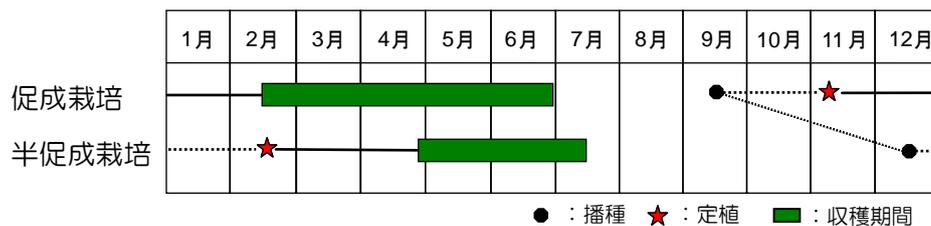
「湘南ポモロン・レッド」、「湘南ポモロン・ゴールド」の栽培の手引き 【促成栽培・半促成栽培】

1 品種特性

- 調理・生食兼用のイタリアンタイプで、60～80gの中玉のトマト。
- 果色は、「湘南ポモロン・レッド」が濃桃色、「湘南ポモロン・ゴールド」が橙黄色。
- トマトモザイクウイルスTm-2a型、萎凋病レース1、レース2及び半身萎凋病に耐病性を持つ。

2 作型

は種9月～12月で、収穫2月中旬～6月が目安。



3 栽培のポイント

- 根腐萎凋病やネコブセンチュウに対する抵抗性を持っていないので、発病が心配される場合には抵抗性台木（Tm-2型）品種を用いた接ぎ木苗を使う。接ぎ木する場合は、同日播種を基本とするが、台木品種により播種日を調整する。
- は種方法は、大玉品種と同様に野菜用育苗箱に条まきするか、セルトレイに、は種する。種子はプライミング処理をしていないので、は種後は発芽が揃うまで、昼温25℃、夜温15℃を目安に加温する。
- 鉢上げ後は、昼温25～30℃、夜温12℃以上で育苗する。苗は一般の大玉品種に比べて節間が伸びやすいので、育苗後半の1か月は昼温25～30℃、夜温10℃以上を目安に管理する。また、老化防止のため肥料切れしないように注意する。
- 標準的な育苗日数は55～70日程度で、いずれも第1花房の花が2～3花開花した時点が定植適期となる。
- 吸肥力が強いので、施肥量は基肥、追肥ともに大玉品種より20%程度少なくする。基肥は10aあたりN：15kg、P₂O₅：25kg、K₂O：15kgを基準に施用する。

- 草姿がコンパクトなため、大玉よりも密植でき、Uターン整枝栽培で条間125cm、株間25cmを標準とする。
- 大玉品種に比べて店持ちが良いため、完熟果の収穫を基本とする。
- 「湘南ポモロン・レッド」は、大玉品種よりも尻腐れ果が発生しやすいので、高糖度栽培など水分ストレスをかける節水栽培は行わない。窒素過多や高温・乾燥、5月以降の日射量急増等により尻腐れ果が発生しやすくなる。
- 「湘南ポモロン・ゴールド」はすじ腐れ果が発生しやすい。すじ腐れ果は、窒素過多、多かん水による強草勢や日照不足等により発生しやすくなる。
- 病害虫対策は、大玉品種と同様に行う。なお、葉かび病抵抗性を持たないので発生に注意する。

◎ 栽培に関するお問い合わせは、神奈川県農業技術センターの各部所にご連絡ください。

- ・普及指導部 平塚市上吉沢1617 電話 0463-58-0333(代)

平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、大磯町、二宮町、愛川町、清川村 にお住まいの方
- ・横浜川崎地区事務所 横浜市緑区三保町2076 電話 045-934-2374

横浜市、川崎市 にお住まいの方
- ・北相地区事務所 相模原市緑区寸沢嵐620-2 電話 042-685-0203

相模原市 にお住まいの方
- ・三浦半島地区事務所 三浦市初声町下宮田3002 電話 046-888-3324

横須賀市、逗子市、三浦市、葉山町 にお住まいの方
- ・足柄地区事務所 足柄上郡開成町吉田島2489-2 電話 0465-83-5111(代)

小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町 にお住まいの方

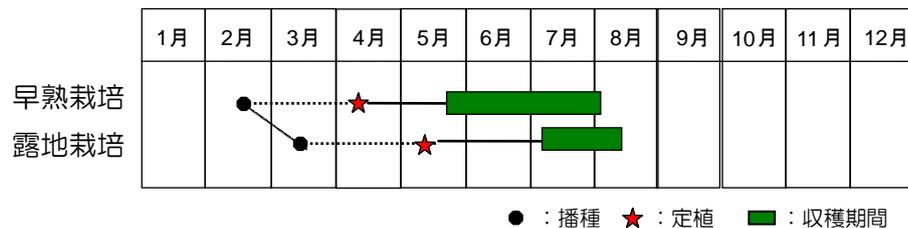
「湘南ポモロン・レッド」、「湘南ポモロン・ゴールド」の栽培の手引き
【夏秋（早熟・露地）栽培】

1 品種特性

- 調理・生食兼用のイタリアンタイプで、60～80gの中玉のトマト。
- 果色は、「湘南ポモロン・レッド」が濃桃色、「湘南ポモロン・ゴールド」が橙黄色。
- トマトモザイクウイルスTm-2a型、萎凋病レース1、レース2及び半身萎凋病に耐病性を持つ。

2 作 型

は種2月～3月で、収穫は6月下旬～8月中旬が目安。



3 栽培のポイント

- 青枯病やネコブセンチュウに対する抵抗性を持っていないので、発病が心配される場合には抵抗性台木（Tm-2型）品種を用いた接ぎ木苗を使う。接ぎ木する場合は、同日播種を基本とするが、台木品種により播種日を調整する。
- は種方法は、大玉品種と同様に野菜用育苗箱に条まきするか、セルトレイに、は種する。種子はプライミング処理をしていないので、は種後は発芽が揃うまでは昼温25℃、夜温15℃を目安に加温する。
- 鉢上げ後は、昼温25～30℃、夜温12℃以上で育苗する。苗は一般の大玉品種に比べて節間が伸びやすいので、育苗後半の1か月は昼温25～30℃、夜温10℃以上を目安に管理する。また、老化防止のため肥料切れしないように注意する。
- 標準的な育苗日数は50～60日程度で、いずれも第1花房の花が蕾～第1花開花した時点が定植適期となる。
- 吸肥力が強いので、施肥量は基肥、追肥ともに大玉品種より20%程度少なくし、基肥は10aあたりN：12kg、P₂O₅：25kg、K₂O：12kgを基準に施用する。

- 草姿がコンパクトなため、大玉よりも密植できる。1条植えの場合は条間120cm、株間25cm程度とし、2条植えの場合は、条間180cm、株間25～30cmで栽培を行う。密植により、日焼け果の発生軽減を図ることができる。日焼け果対策として、上層の脇芽を伸ばすなどして、果実への直射光を抑制することも有効である。
- 大玉品種に比べて店持ちが良いため、完熟果の収穫を基本とする。
- 「湘南ポモロン・レッド」は、大玉品種よりも尻腐れ果が発生しやすいので、高糖度栽培など水分ストレスをかける節水栽培は行わない。窒素過多や高温・乾燥、5月以降の日射量急増等により尻腐れ果が発生しやすくなる。
- 「湘南ポモロン・ゴールド」はすじ腐れ果が発生しやすい。すじ腐れ果は、窒素過多、多かん水による強草勢や日照不足等により発生しやすくなる。
- 病害虫対策は、大玉品種と同様に行う。なお、葉かび病抵抗性を持たないので発生に注意する。

◎ 栽培に関するお問い合わせは、神奈川県農業技術センターの各部所にご連絡ください。

- ・ **普及指導部** 平塚市上吉沢1617 電話 0463-58-0333(代)

平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、大磯町、二宮町、愛川町、清川村 にお住まいの方
- ・ **横浜川崎地区事務所** 横浜市緑区三保町2076 電話 045-934-2374

横浜市、川崎市 にお住まいの方
- ・ **北相地区事務所** 相模原市緑区寸沢嵐620-2 電話 042-685-0203

相模原市 にお住まいの方
- ・ **三浦半島地区事務所** 三浦市初声町下宮田3002 電話 046-888-3324

横須賀市、逗子市、三浦市、葉山町 にお住まいの方
- ・ **足柄地区事務所** 足柄上郡開成町吉田島2489-2 電話 0465-83-5111(代)

小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町 にお住まいの方